

越前市多文化共生推進プランにかかるパブリック・コメント結果

案件名	計画（案）について																																																																																						
実施期間	平成30年12月15日（土）～平成31年1月15日（火）まで																																																																																						
趣旨	<p>外国人市民の人口が増加傾向にある本市では、近年永住・定住の傾向が高まり、従来の外国人支援の視点を超えて生活者・地域住民として認識する視点が必要になってきました。このようなことから、外国人市民、日本人市民が同じ市民として多様な価値観を認め合い、お互いの理解と尊重のもとに市民、市民団体、企業など各種団体と行政が協働して多文化共生のまちづくりを計画的かつ総合的に展開していきます。</p>																																																																																						
意見提出者数 （件数）	<p>66人（154件）</p> <p>【日本人】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>未記入</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td></td> <td>1(1)</td> <td></td> <td>1(2)</td> <td>1(3)</td> <td></td> <td>3(6)</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1(3)</td> <td></td> <td>1(3)</td> </tr> <tr> <td>未記入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2(2)</td> <td>2(2)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1(1)</td> <td></td> <td>1(2)</td> <td>2(6)</td> <td>2(2)</td> <td>6(11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【外国人（うちブラジル人：58人 ベトナム人：2人）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>未記入</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td></td> <td>4(8)</td> <td>6(14)</td> <td>9(24)</td> <td>1(4)</td> <td>6(9)</td> <td>26(59)</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>2(6)</td> <td>3(10)</td> <td>3(8)</td> <td>1(4)</td> <td></td> <td>7(14)</td> <td>16(42)</td> </tr> <tr> <td>未記入</td> <td></td> <td>1(5)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>17(37)</td> <td>18(42)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1(2)</td> <td>8(23)</td> <td>9(22)</td> <td>10(28)</td> <td>1(4)</td> <td>30(63)</td> <td>60(143)</td> </tr> </tbody> </table>								20代	30代	40代	50代	60代	未記入	合計	男性		1(1)		1(2)	1(3)		3(6)	女性					1(3)		1(3)	未記入						2(2)	2(2)	合計		1(1)		1(2)	2(6)	2(2)	6(11)		20代	30代	40代	50代	60代	未記入	合計	男性		4(8)	6(14)	9(24)	1(4)	6(9)	26(59)	女性	2(6)	3(10)	3(8)	1(4)		7(14)	16(42)	未記入		1(5)				17(37)	18(42)	合計	1(2)	8(23)	9(22)	10(28)	1(4)	30(63)	60(143)
	20代	30代	40代	50代	60代	未記入	合計																																																																																
男性		1(1)		1(2)	1(3)		3(6)																																																																																
女性					1(3)		1(3)																																																																																
未記入						2(2)	2(2)																																																																																
合計		1(1)		1(2)	2(6)	2(2)	6(11)																																																																																
	20代	30代	40代	50代	60代	未記入	合計																																																																																
男性		4(8)	6(14)	9(24)	1(4)	6(9)	26(59)																																																																																
女性	2(6)	3(10)	3(8)	1(4)		7(14)	16(42)																																																																																
未記入		1(5)				17(37)	18(42)																																																																																
合計	1(2)	8(23)	9(22)	10(28)	1(4)	30(63)	60(143)																																																																																
意見に対する回答	<p>以下のとおり</p> <p>なお、年齢性別のほかに本プランの趣旨に鑑み、国籍を記載しております。※日本人は（日）、外国人は（外）と表記。</p>																																																																																						

様式第2号

No	性別 年齢 国籍	該当する箇所 【頁】	ご意見の要旨	越前市の回答
1	60代 女性 (日)	第2章 1. 基本理念 【3頁】	「郷土愛を感じながら」は必要ないのではないか。 郷土愛を持ってもらえるような地域を目指すためにこのプランがあるのではないかと。	市多文化共生推進プランでは、日本人市民、外国人市民のどちらかに負担を強いるのではなく、互いの文化や習慣を理解し双方が歩み合うことが重要としています。 日本人市民が外国人市民を受け入れると共に、外国人市民も地域社会で自立するための努力が必要です。そのため、外国人市民にも日本人市民と同様に、このまち（越前市）で暮らし続けたいという気持ちになってもらいたいと考えています。それは、地域に親しみを持つ気持ち、地域と共に歩んでいきたいとする気持ちであり、郷土愛という気持ちにつながるものと考えています。
		第2章 3. 基本施策 (2) 生活支援 【9頁】	第2章 3. 基本施策 (2) 生活支援 ③労働環境 とあるが「③就労支援」ではないかと。	ご意見のとおり、「就労支援」という記載により、労働環境の支援という意味合いを内包することができます。ただし、本プランでは「就業」という文言で統一させていただいているため、「③就業支援」と修正します。
		第4章 6. 推進体制及び進行管理について 【53頁】	政策を統括・管理・推進するためには担当部署が必要ではないかと。 担当部署（例：室）を設置しないのであればその理由を。	プランの推進については、プラン策定に合わせて、外国人を数多く雇用している企業や派遣事業者をはじめ、企業や関係団体等の協力を得て、プランに掲げる重点施策の着実な推進を図りたいと考えています。 また、庁内の推進体制については、教育・保育、労働環境、医療・福祉など関係各課による連絡会の設置などについて検討しています。 なお、ご質問の担当部署の設置につ

				<p>きましては、庁内の組織改革検討委員会で、総合的に検討していきます。</p>
2	60代 男性 (日)	<p>第4章 1. 重点施策 重点施策2(1) 【35頁】</p>	<p>増える外国人児童に対応するため、母語と日本語に対応できる保育士の採用を検討されたい。</p> <p>配置基準についても、日本人の子どもと同様に配置することも徐々に検討されたい。</p>	<p>重点施策の一つとして、平成30年秋より、市内の保育士及び学生を対象として、仁愛大学にてポルトガル語講座が開講されています。</p> <p>また、プランの素案についても新規事業として、市職員採用試験において、ポルトガル語の習熟度に併せて加点する方式を導入することを盛り込んでいます。</p> <p>なお、保育士の配置基準におきましては、従来から外国人児童も日本人児童と同じ1人の児童として、同じ基準で対応しています。</p>
		<p>第4章 1. 重点施策 重点施策2(2) 【36頁】</p>	<p>学校教育についても、嘱託職員ではなく、正規の教員として母語と日本語が話せる教員の採用配置を検討されたい。</p> <p>また、その際の経費増額について、国・県に対しても制度改正を要望されたい。</p>	<p>外国人児童生徒への支援については、外国人児童生徒担当教員の増員や、高校への支援員等の配置、受験科目の配慮等を含め、県及び県教育委員会へ重要要望として提言していくことを、子どもの教育環境の整備のための施策の一つとして掲げています。</p>
		<p>第4章 1. 重点施策 重点施策2(2) 【36頁】</p> <p>第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【39頁】 施策 No. 1</p>	<p>中学生以降に来日する子どもたちの居場所づくりや進学について、相談窓口の設置を県などと協力し、設置されたい。</p>	<p>子どもの居場所づくりについては、重点施策として、家庭や学校に続く「第三の居場所」づくりを進めていきます。</p> <p>また、相談窓口については、すでに設置をし、相談業務を行っています。引き続きコミュニケーション支援の施策の一つとして、外国人一括相談窓口の創設や職員の人材育成に取り組んでいきます。</p>

様式第 2 号

3	50 代 男性 (日)	第 4 章 越前市多文化共生推進プランの 施策 【31～50 頁】	早急に事を進めていかないと、言語の壁により、お互いの感情の軋轢が起り得る。 まずは重点施策の具体的実現を進めてほしい。	第 4 章に記載している重点施策の推進については、早急に対応できる施策と、中・長期的に対応を考えるべき施策とを整理し、関係機関や企業等と連携する中で、実現に向けて検討していきます。
		第 4 章 5. 各主体の役割と連携 【50 頁】 6. 推進体制及び進行管理について 【53 頁】	在留資格更新において、他市の滞納を理由に越前市に移住し、越前市での滞納税がないとの証明で在留資格を更新している方もいるなど、外国人の方の遵法意識の低下を懸念している。犯罪や治安の悪化を防ぐためにも、市、入管、警察など関係団体と協力し対策を打つべきではないか。	第 4 章に各主体の役割として記載しましたとおり、外国人市民も地域住民であることを自覚し、生活上のルールを守ることや、義務を理解することも重要です。その課題解決のため、重点施策として多文化理解の啓発事業を進めるほか、関係団体との連絡体制の強化に取り組んでいきます。
4	20 代 女性 (外)	第 4 章 1. 重点施策 重点施策 1 (1) (2) 【32、33 頁】	母国での生活と日本での生活や法律・風習などが異なるため、説明会などがあればよい。特に交通ルールや個人情報に関する部分について説明を受けたい。	多文化理解の啓発については、重点施策として外国語版広報などによる情報発信を強化するほか、市内企業や関係機関と協働し、多文化共生を啓発するためのセミナー開催などに取り組んでいきます。
		第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 (1) ① 【39、40 頁】 施策 No.4・9	越前市のことがわからない。有名な観光地や物産などを紹介してもらえば、もっと越前市が好きになり、長く生活できると思う。	コミュニケーション支援の施策の一つとして、今後市広報紙や、ホームページの情報や、お出かけマップなど、多言語化での情報提供の充実を図ります。

		<p>第 4 章</p> <p>4. 越前市多文化共生推進のための施策</p> <p>(3) ①</p> <p>【47、48 頁】</p> <p>施策 No.49・55</p>	<p>飲食交流会やスポーツ交流会があると良いと思う。越前市の第一印象は静かで古い町。自然がきれいで料理もおいしいのですが、もっと素敵な雰囲気があったら、たくさんの方が来ると思う。</p>	<p>多文化理解の啓発事業として、既に国際交流協会等が主催している「食」をテーマにした交流イベントの継続開催を行っていきます。</p> <p>加えて、外国人市民対象地域ミーティングでも要望が多かった、スポーツイベントの開催を推進するため、素案での施策 No48 を「<u>スポーツ大会などのイベント開催による交流促進</u>」に修正しました。</p>
		<p>要望・意見</p>	<p>市内にショッピングモールや娯楽施設、レストランが少ないように感じる。友人も鯖江市にあるショッピングモールにいている。</p>	<p>商業施設にかかる部分は、本プランに該当する部分はありませんが、まちづくりに係るご意見としてお受けいたします。</p>
5	30 代 男性 (日)	<p>第 3 章</p> <p>2. 越前市における課題</p> <p>(3) 多文化共生の地域づくり</p> <p>第 4 章</p> <p>6. 推進体制及び進行管理について</p> <p>【28、53 頁】</p>	<p>日本人市民と外国人市民の間を橋渡し、地域社会への参画を支援しつつ、双方が生活しやすいまちづくりに貢献するコーディネーターを、地域の実情が把握しやすい、また新規の予算を必要としない公民館の職員として配置することを提案する。</p> <p>公民館職員の統括として、市民自治推進課や国際交流協会が横断的な視点で情報共有や研修を実施することで、各地域での縦の取り組みと、市全体に効果が波及する横の取り組みができ、結び目の固い多文化共生の施策が展開できるのではないかと。</p> <p>①コーディネーターとして</p>	<p>公民館職員が地域の多文化共生コーディネーターとしての役割を担うという趣旨のご意見ですが、越前市においては、各小学校区単位での地域のとりまとめ役として、地区自治振興会が設立され、公民館主事も地域支援主事として、地域での社会教育と地域活動推進の役割を担っております。今後は各地域においても多文化共生の取り組みを進めていく上で、地区公民館を中心とした人づくり・地域づくりを行っていきたくと考えています。</p> <p>また、横断的な施策の展開については、第 4 章の推進体制に記載したとおり、庁内及び関係団体との情報共有を密にし、総合的かつ効果的に進めていきます。</p>

様式第2号

			<p>公民館職員の活用を明示</p> <p>②コーディネーター機能 (問題の緩和、双方の市民の人間関係をつなぐ)の明示</p> <p>③これらの業務の評価方法の明示を提案します。</p>	
6	無記名 無記載	要望・意見	<p>外国人労働者の受け入れ拡大を決定したのは国であって、国が様々な施策を展開すべき。</p>	<p>住所・氏名等無記載のため、ご意見として受け付けることとします。</p>
7	無記名 無記載	要望・意見	<p>雇用主がしっかり外国人の世話をする必要がある。 ゴミのマナーなどは、地域からの声は説得力が弱い。 企業も、行政も協力して取り組まなくてはいけない。</p>	<p>住所・氏名等無記載のため、ご意見として受け付けることとします。</p>
8	男性 (外)	<p>第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【40頁】 施策 No.12</p>	<p>市内の病院などにもっと通訳を配置してほしい。</p>	<p>外国人市民対象の地域ミーティングや、アンケートでも同様の声を聞いており、市では、施策の一つとして新たに医療機関等への多言語翻訳機の整備に対する補助制度の創設を検討することとし、新たな重点施策として「<u>No.12 多言語翻訳機の導入</u>」をプランに追記しました。</p>
		重複意見	<p>フリーランス（個人）の通訳を頼むと非常に高い、行政ではできないか。</p>	<p>上記の内容と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>
9	女性 (外)	<p>第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【39頁】 施策 No.3</p>	<p>自分の住んでいる町内の情報がほしい。</p>	<p>地域の情報については、外国人市民支援事業として、地域のイベントや社会奉仕作業等のチラシの翻訳、またはやさしい日本語による広報を行う町内を増やすよう取り組んでいきます。</p>

様式第 2 号

		<p>第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【39、40 頁】 施策 No.1・5</p>	<p>7 年ほど越前市に住んでいるが、通訳サービスはとても良い。</p>	<p>通訳の配置については、今後も継続するとともに、各種手続きや相談業務にも対応できるよう充実を図っていきます。</p>
		<p>ご意見・ご要望</p>	<p>児童館や子どもが遊べる場所がいっぱいあるとよい。</p>	<p>市内には、児童館、児童センターが 15 館あります。また、武生中央公園も再整備され、2019.11 には、(仮称)市民センター内に全天候型子ども広場を計画しております。</p>
		<p>第 4 章 1. 重点施策 重点施策 1 重点施策 2 【34～36 頁】</p>	<p>市の主催する日本語教室があると良い。保護者は子どもと日本語でコミュニケーションがとりたい思いが強いし、宿題も見せてあげたいと思っている。</p>	<p>日本語教室の拡充については、プランの重点施策の一つとして、現在、国際交流協会が実施している日本語教室を、外国人市民の生活スタイルに合うよう開催時間等を考慮し、拡充していくこととしています。</p> <p>また、学校生活に馴染めない子どもが増加していることから、地域の身近な地域で学習支援等を実施する「第三の居場所」づくりを進めていきます。</p>
10	男性 (外)	<p>ご意見・ご要望</p>	<p>除雪がもっと丁寧になるとよい。</p>	<p>除雪や道路行政に係るご意見として受け付けることとします。</p>
		<p>ご意見・ご要望</p>	<p>道路をもっとまめにメンテナンスしてほしい、他の市町村にくらべ穴だらけである。</p>	<p>除雪や道路行政に係るご意見として受け付けることとします。</p>
11	(外)	<p>ご意見・ご要望</p>	<p>雪がよく降るので、道具の貸与など除雪のサポートがほしい。</p>	<p>除雪や道路行政に係るご意見として受け付けることとします。</p>

様式第 2 号

		ご意見・ご要望	道路が穴だらけなので、市はもっと補修に予算をつけるべき。	除雪や道路行政に係るご意見として受け付けることとします。
		ご意見・ご要望	交差点のミラーが少なく危険と思う。	防災・安全に係るご意見として受け付けることとします。
12	(外)	重複・類似意見	日本語ができない家族が多いので、病院での通訳がほしい。	No.8 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
13	(外)	第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【39、40 頁】 施策 No4・5・7	税金の市県民税の計算方法をポルトガル語で説明してほしい。	行政情報の多言語化については、各種手続きや相談業務に対応できる一括相談窓口を開設しており、引き続きワンストップサービスに取り組んでいくとともに、広報紙や申請書類関係についても、多言語化を進めていきます。 加えて、新たな重要施策として、プランに「 <u>No.12 多言語翻訳機の導入</u> 」を追記し、コミュニケーション支援を図っていきます。
		ご意見・ご要望	休みの日に遊びにいけるような、バーベキュー施設のようなものがほしい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
14	(外)	重複・類似意見	市役所の通訳に感謝しています。このまま続けてほしいと思います。	No.9 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
15	(外)	第 4 章 1. 重点施策 重点施策 1 【31、32 頁】	18 年日本にいる。日本人と外国人の関係をよくするには、お互いの文化と言語の理解することが必要だと思う。そういった機会を作してほしい。	日本人市民、外国人市民が共にお互いの文化を理解しあえるよう、学校や地域などで講座や啓発活動を進めて行くとともに、誰でも気軽に参加できるようなイベントの開催を計画していきます。
16	(外)	重複・類似意見	病院に通訳を配置してほしい。	No.8 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。

様式第 2 号

				きます。
17	40代 男性 (外)	重複・類似意見	日本人と外国人の関係を良くするには、お互いの文化と言語の理解することが必要だと思う。そういった機会を創ってほしい。	No.4、15の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
18	40代 男性 (外)	第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【47頁】 施策 No.49	日本人と外国人が参加できるスポーツ大会を開催してほしい、そのあとの懇親会もあるとよい。	外国人市民対象の地域ミーティングにおいても同様の声があったため、素案での施策 No.48 を「 <u>スポーツ大会などのイベント開催による交流促進</u> 」に修正し、開催に向けた検討を行います。(修正後の施策 No は 49)
		第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【48頁】 施策 No.55	各国の料理を教えるイベントが開催されるとよい。	たけふ菊人形でのブラジルフェスタをはじめ、国際交流協会や武生青年会議所でも、食文化に関する交流会を開催していますが、今後は内容を充実させていくことを検討しています。
		第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【40頁】 施策 No.9	市の観光マップなどやさしい日本語で記載したものや翻訳した資料がほしい。	現在、市では、おでかけマップ(ポルトガル語、中国語、ベトナム語)を発行していますが、外国人市民の皆さんにより越前市への愛着を持ってもらえるよう、マップの充実を図っていきます。
		第4章 1. 重点施策 重点施策 1 【34頁】	4勤2休(大手製造業の勤務形態)にあわせたオンライン日本語教室がほしい。	現在、国際交流協会が実施している日本語教室を、外国人市民の生活スタイルに合うよう開催時間等を考慮し、拡充していきます。
		ご意見・ご要望	コスプレやアニメのイベントを開いてほしい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
		重複・類似意見	病院での通訳がほしい。	No.8の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	公的な書類の翻訳をもっとしてほしい。	No.13の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。

様式第2号

				きます。
19	40代 男性 (外)	第4章 3. 必要不可欠な企業との連携について 【38頁】	派遣会社がもう少しゴミの出し方などを指導するべきだと思う。誰にも迷惑かけないようにしたい。	ゴミの出し方の周知を含め、外国人派遣事業所や地域と連携して対応していきます。
		重複・類似意見	日本語教室の開催を希望する。	No.9の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 ④就業支援 【45頁】	大手製造業以外でもブラジル人がもっと働ける職場を増やしてほしい。	外国人市民の雇用促進対策については、ハローワーク等関係機関との連携強化を図るとともに、国の外国人労働者受け入れ拡大の動向等を踏まえ、対応していきます。
20	40代 男性 (外)	第2章 1. 基本理念 【3頁】	市役所はもう少し、市民に多文化共生の啓発をするべき。いろいろな国から来日し、それぞれが様々な文化を持っている。日本人ももっと理解すべきではないか。	日本人市民も外国人市民もお互いを認めあい、支え合いながら多文化共生を推進していくことがこのプランの基本理念です。今後、日本人市民、外国人市民双方への多文化共生への啓発を重点施策として実施していきます。
21	50代 男性 (日)	第2章 1. 基本理念 【3頁】	外国人の市民活動団体を作ってほしい。	市民活動は誰もが自由に行うことができ、国籍で制限を設けるものではないと考えており、外国人市民の方も個性を活かして共に暮らしていけることが本プランの基本理念です。今後は、外国人市民も主体的に活動ができるよう、活動への補助事業などについても周知を図っていきます。

様式第 2 号

		重複・類似意見	25年以上住んでいるが、自分の地域の日本人が外国文化に慣れていない。今後外国人はもっと増えると思うので、慣れていくとうれしい。	No.4、15の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
22	30代 男性 (外)	第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【31～50頁】 施策 No.3・4・41・64	イベントの情報発信をもっとしてほしい。	現在、市広報紙や市ホームページの多言語化、市民課外国人窓口や国際交流協会のSNSで情報発信を行っています。今後は、イベント情報を取り上げるなど内容の充実を検討するとともに、町内会などの行事についても周知ができるよう取り組んでいきます。
		第4章 1. 重点施策 重点施策2 【35、36頁】	もう少し保育園を作してほしい。将来的には足りないとと思う。	保育園・認定こども園については、外国人市民に限らず、日本人からのニーズも増加しています。特に外国人の子どもについては、支援する人材の確保が重要であることから、重点施策として、保育士向けのポルトガル語講座の開催などを通じて、安心して子どもを預けられる環境づくりを進めていきます。
		重複・類似意見	病院と学校に専用の通訳を配置してほしい。	No.2・8の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	定期的に文化・伝統・ルール（それぞれの国の）がわかるようなイベントをしてほしい。	No.4、15の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	市県民税を上げて、子どもの教育やスポーツ活動、遊戯施設などをつくってほしい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。

様式第 2 号

23	50 代 男性 (外)	重複・類似意見	病院での通訳がほしい	No.8 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	いろいろな施設で通訳がほしい	No.8 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		ご意見・ご要望	市県民税を 1 2 回払いにすると払いやすくなるのではないか。	税に係るご意見として受け付けることとします。
24	50 代 女性 (外)	第 3 章 2. 越前市における課題 (2) 生活支援 ①子どもの保育環境の整備 【24 頁】	小さい子供がいるお母さんが仕事に就けない。 勤務時間の関係上、育児休暇から復帰しにくく、育児や学校の時間に合わせた勤務時間の仕事は、日本語ができないため、なかなか見つからない。	母親の再就職や失業者への対策については、課題の一つとして認識しています。希望する勤務形態の職業に就職するためにも、日本語教育環境の整備を重点施策として掲げ、企業とも連携し、日本語教室の拡充等を図っていきます。
		第 4 章 1. 重点施策 重点施策 1 【34 頁】		
		重複・類似意見	長く住んでいるが、外国人に対して日本人の見方が変わってきたのを感じる。ただ、最近来日した外国人にはその変化がわからないから、日本人と仲良くできなかったり、敬意を表すことができない。	No.20 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	大人向けの日本語教室がほしいけれど、わかりやすく効率的なものがあるとよい。	No.9 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。

様式第 2 号

		重複・類似意見	税務署や不動産屋、病院の通訳は必ず配置すべき。	No.8 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
25	20 代 女性 (外)	第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【43 頁】 施策 No.23	高校生くらいで来日した子供がどこにも行かず家にいるケースがある。そういった子供に日本語を教えたり、学校にかかるお金のサポートがあってもよいのではないか。	中学生などある程度の年齢になってから来日した生徒への支援については、高校への支援員の配置や受験科目等への配慮について、県及び県教育委員会へ重要要望として提言していきます。
		重複・類似意見	市役所が多文化共生を進めているのに感謝する。	ご意見としてお受けいたします。
26	30 代 女性 (外)	第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 (2) ⑥災害時における情報発信の確立 【46 頁】	災害・避難訓練を外国人もするべき。	越前市に転入した外国人への避難所リストの配布を継続して実施していきます。 また、防災意識の向上を図るため、地域の防災訓練への参加を促すとともに、有事の際には市公式 SNS などで情報発信を行っていきます。
		重複・類似意見	チラシなどの翻訳をもっとしてほしい。	No.13 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	日本人と外国人の文化・スポーツ・伝統を分かり合うイベントがほしい。	No.4、15 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	外国人向けの医療通訳サポートがほしい。	No.8 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	学校に通う保護者のサポート (先生との意思疎通など) がもっとほしい。	No.2・9 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。

様式第 2 号

		重複・類似意見	日本語教室の日程や時間の幅をもっと広くしてほしい。(4勤2休のシフトにあわせてほしい)	No.9 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
27	30代 女性 (外)	第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【39頁】 施策 No.1	外国人サポート窓口を作 ってほしい、そこで使っ ていない家具や学校の制服の 斡旋、譲渡、交通安全講習、 など様々な問い合わせに対 応してほしい。	現在、外国人市民に対するワンストップサービスとしての市民課に相談窓口を設置し様々なお問い合わせに対応していますが、より多くの方のお問い合わせにお応えできるよう充実を図ります。
		ご意見・ご要望	多文化共生推進プラン (パブコメ含む) の周知が 足りない。外国人の情報交 換は口コミが多いので間違 って伝わることが多い。	関係企業や派遣会社を通じて周知を図りましたが、より多くの意見をいただけるよう、周知方法については検討していきます。
		第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策(1) ①多言語化とやさしい日本語の推進 【39～40頁】	市役所のSNSをもっと 積極的に活用すべき、ブラ ジル人の勤務する会社など でもっと広報すると良いの ではないか。給与明細に記 載すると効果的だと思う。	市や、国際交流協会などがSNSを利用して情報を発信していますが、ご意見のとおり外国人市民への周知が足りていないのが現状です。関係企業等に依頼するなど、より多くの方に見てもらえるよう周知を図っていきます。
28	40代 女性 (外)	第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【48頁】 施策 No.53	学校で日本語を覚えるとき、越前和紙を紹介するとか折り紙とか日本文化も同時に伝えてほしい。	学校に限らず、認定こども園や保育園など幼児期から多文化理解を深められるような行事の開催を働きかけていきます。

様式第 2 号

		重複・類似意見	郵便局や病院へ通訳を配置してほしい。それぞれの申請書や問診票を翻訳しておいてほしい。	No.8・13の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		ご意見・ご要望	日本語が勉強できるブラジル人学校がほしい。(幼児教育から高校まで)	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
		重複・類似意見	食についての、ブラジルフェスティバルの様なイベントを学校などで開催してほしい。気軽に参加できるように。	No.4、15の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
29	40代女性(外)	第4章 1. 重点施策 重点施策1 【31～35頁】	若い日本人や市役所の多文化共生啓発への協力が昔に比べて減ったような気がする。	多文化共生社会の実現に向けた啓発を重点施策として掲げ、日本人に対しても本プランのPRと必要性の啓発に取り組んでいきます。
		ご意見・ご要望	こういった計画は非常にありがたい。	ご意見として受け付けることとします。
		重複・類似意見	外国人も日本の文化をもっと理解しなくてはいけない。日本人がすべて同じ考えではないということも理解すべき。	No.4、15の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
30	50代男性(外)	重複・類似意見	昔に比べて外国人に対して市役所や学校がいろいろと取り組んでくれているのがわかる。とても助かるが、医療のサポートが足りていない。緊急の場合にはとても困る。病院への通訳配置などが一番必要だと思う。	No.8・13の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。

様式第 2 号

31	50 代 男性 (外)	重複・類似意見	日本人と交流がしたいと思っているが、外国人が歩み寄っても日本人が拒否しているのではないか。	No20 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	多くのブラジル人市民が、日本の文化ルールを知らないため、悪気はないけれど、間違っただけをしまい、すべての外国人が悪く見られるケースがある。	No.20 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	こちらの意図が伝わらないことがあるので、もっとレベルの高い通訳を配置してほしい。	No.27 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
32	40 代 男性 (外)	第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 ④就業支援 【45 頁】	5 年住んでいる。越前市に定住することに決めた。いろいろなことを助けてもらっています。ただ、年配の方の仕事がないので、行政でも何かサポートを考えてほしい。	近年、ブラジル人をはじめ、市内に定住する外国人の方が増えています。今後、外国人市民の高齢化は大きな課題となることが予想されます。こうしたことを踏まえ、就労支援についても、関係機関と連携し対応していきます。
33	50 代 男性 (外)	第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 (1) ①多言語化とやさしい日本語の推進 【39～40 頁】	多文化共生の啓発に youtube を使用してはどうか。 ごみの分別や災害の時の対応なども youtube で動画をアップすると多くの外国人が見て勉強することができる。	現在、SNS を通じた情報発信を中心にしていますが、外国人市民が一番利用しやすい媒体での情報提供については、今後情報収集をして、内容についても研究していきます。

様式第 2 号

		<p>第 4 章 5. 各主体の役割と連携 (5) 日本人市民の役割 【52 頁】</p>	<p>文化祭とかブラジルフェスティバルをもっとブラジル人が手伝えると良い。勤務している会社でボランティアなどを募集すると応募があると思う。</p>	<p>外国人市民との交流イベントについては、食・スポーツなどについて開催を検討しています。 また、外国人市民のイベント等への参画についても、イベントの周知と併せて行っていきます。</p>
		<p>第 4 章 3. 必要不可欠な企業との連携について 【38 頁】</p>	<p>ブラジル人の心理カウンセラーがいると学校の子どもたちも安心できると思う。</p>	<p>通訳や、学校での支援員などは、適正な人材の確保が課題の一つになっています。関係機関や企業と情報を共有し、適切な場所に適正な人材が配置できるよう検討していきます。</p>
		<p>重複・類似意見</p>	<p>日本語教室だけでなく、観光ツアーや生涯学習の教室もあると良い。</p>	<p>No.5・15 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>
34	40 代女性(外)	<p>重複・類似意見</p>	<p>ブラジルと日本の文化は全然違うので、日本語の勉強が必須である。また、日本人がブラジル人に慣れていないので、困ったときに頼ることができない。同じ人間として、お互い歩み寄っていく必要がある。そのために、交流イベントをもっと開催してほしい。日本人とブラジル人がもっと触れ合えるように。</p>	<p>No.4、15 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>
35	男性(外)	<p>重複・類似意見</p>	<p>多言語ができるカウンセラーがいるとよい。母子を置いて働きに来ているので、一人で日本にいると寂しい。仕事の相談したり、気軽に集うことができる場所をつくってほしい。</p>	<p>No.33 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>

様式第 2 号

36	女性 (外)	重複・類似意見	まずこの取り組みに感謝する。やさしい日本人もいるので、感謝したい。文化や日本語、日本料理が学べる教室があると良いと思う。	No.5・15の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
37	女性 (外)	重複・類似意見	一番難しいのはごみを捨てる場所があまりないこと。(町内ごとに決まっているが、場所が分からないので、違う町内のゴミステーションに捨ててしまったことがある)	No.19の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	いろいろな証明書の発行手続きが難しい。	No.13の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	イベントが少なくてさみしいので、若い子向けのイベントをもっと開催してほしい。	No.4、15の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
38	女性 (外)	重複・類似意見	ごみを捨てる場所がわからない。	No.19の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	8号線での事故が多いので、交通安全講習を受けるべき。ポルトガル語のお知らせをもっとHPに乗せてほしい。	No.27の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
39	女性 (外)	重複・類似意見	市役所の(国際交流協会の)日本語教室をもっと良いものにしてほしい。みんな最初は参加するが、内容のレベルが低いので、だんだん行かなくなる。私の知人で日本語が堪能な(語彙	No.9の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。

様式第 2 号

			が豊富な人) はいない。	
40	女性 (外)	重複・類似意見	病院に通訳をおいてほしいし、問診票も翻訳しておいてほしい。	No.8・13 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	細かい部分がよく理解できていないので、ごみ分別の仕方をもっと詳しく教えてほしい。	No.19 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
41	男性 (外)	第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【45 頁】 施策 No.40	バスがもっと使いやすくなるといい。	転入者向けに、市民バス時刻表の外国語版を同封するなど、公共交通対策事業を継続して実施していきます。
42	女性 (外)	重複・類似意見	病院に通訳があると助かる。	No.8・13 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		ご意見・ご要望	雪が降ったときの除雪をもっとしっかりしてほしい。	除雪や道路行政に係るご意見として受け付けることとします。
43	30 代 男性 (外)	重複・類似意見	越前市がとても好き。市役所に通訳がいるし、コンビニやスーパー、保育園や学校にも外国語が話せる人がいる。足りてないのは、郵便局や病院である。	No.8・13 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
44	30 代 男性 (外)	ご意見・ご要望	スポーツジムの 11 時半まで開いてほしい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。

様式第 2 号

45	(外)	第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【47、48 頁】 施策 No.51・59	ブラジル交流会館みたいなものがある、そこでブラジル文化を学ぶことができると、日本人にもブラジル人にも有効ではないか。	国際交流協会において、様々な国の文化を紹介するなど、国際交流事業を行っています。 また、今後は各地区公民館においても異文化理解に関する講座を開設していきます。
		重複・類似意見	保育園に空きがない。	No.22 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	市役所の窓口をもっと長くしてほしい。	No.13・27 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	もっと若い人がくるイベントを中心市街地で開いてほしい。若い人が定住すると税収も増えてよいのではないか。	No.4、15 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		ご意見・ご要望	外国人が多い保育園の改修が必要だと思う。	No.22 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		ご意見・ご要望	防犯カメラをつけてほしい。ストリートビューみたいなカメラをつけるとなにかあったとき安全だと思う（ブラジルにはいっぱいある）。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
46	(外)	第 4 章 5. 各主体の役割と連携 (6) 外国人市民の役割 【52 頁】	来日したばかりの外国人には市県民税はかけないでほしい。	多文化共生の推進には日本人市民、外国人市民それぞれの役割や義務、責任について理解することが重要であると考えていますので、納税などの義務についても理解いただけるよう、来日した際のオリエンテーションの充実を図るなど、取り組みを進めていきます。

様式第 2 号

		重複・類似意見	コストコとかイオンみたいなデパートがほしい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
		重複・類似意見	病院、警察署、税務署、学校に通訳がほしい。	No8・13の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	ごみを捨てる場所をもっと増やしてほしい。	No.19の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	日本語が話せないブラジル人でも働ける場所が増えるといい。	No.19の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	日本語ができなくても入学できる高校があるとよい入試の科目を減らすなどの対応もしてほしい。	No.25の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		ご意見・ご要望	家賃がもっと安くなるといい。	ご意見として受け付けることとします。
		ご意見・ご要望	自転車だけが通行できる道路があると安全だと思う。除雪をもっとしっかりしてほしい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
47	30代 男性 (外)	第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【31～50頁】	多言語に対応している病院や学校、保育園などが検索できるシステムがあるとよい。	市公式SNSなどにおいて、外国人市民向けの情報を発信するなど、内容を充実させていきます。
48	(外)	ご意見・ご要望	無料のジムをつくってほしい。高い税金を払っている。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
49	女性 (外)	ご意見・ご要望	24時間営業しているスーパーやレストランが増えるといい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。

様式第2号

50	男性 (外)	重複・類似意見	空手とかスポーツのチームを作りたい、大会にも出られるようになりたい。	No.18・21の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
51	40代 男性 (外)	ご意見・ご要望	もっと大きいプールに入りたい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
52	50代 男性 (外)	ご意見・ご要望	越前市は良いところ。中央公園のイベントはとてもいいと思う。	ご意見として受け付けることとします。
		ご意見・ご要望	市役所には通訳がいて助かる。	ご意見として受け付けることとします。
		ご意見・ご要望	去年の冬は雪が多かったので、歩道が歩きにくかった。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
53	30代 (外)	第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【40頁】 施策 No.8	道の案内板などをポルトガル語に翻訳してほしい。	公共施設の案内板について、ポルトガル語を含めた多言語表記に順次更新していきます。 また、ご意見に合わせ、市の各公園における案内板等の表記についても、関係部局と協議を進めていきます。
		重複・類似意見	病院と郵便局に通訳がない。	No.8・13の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	もっと外国人向けのイベントをしてほしい。日本の文化が学べるイベントがあるとよい。	No.4、15の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	ブラジル人が開業しやすい環境をつくってほしい。	No.19の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		ご意見・ご要望	バスの本数をもっと増やしてほしい。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。

様式第 2 号

54	(外)	第 4 章 1. 重点施策 重点施策 2 【3、36 頁】	児童館が朝 7 時からやっているという、特に長期休暇は早めに開館してほしい（仕事に間に合わない）	子どもの居場所づくりに取り組む中で、外国人市民の生活スタイルに合ったものが提供できるよう、検討していきます。
		ご意見・ご要望	最近不審者も多いので、子どもために通学路に見守りがいると安心する。	防災・安全に係るご意見として受け付けることとします。
55	(外)	ご意見・ご要望	道路が穴だらけ。	道路行政に係るご意見として受け付けることとします。
		ご意見・ご要望	中心市街地にシャッターが目立つ、もっと賑わいがあるように取り組むべき。	まちづくりに係るご意見として受け付けることとします。
56	(外)	重複・類似意見	全天候型の子どもが遊ぶことができる施設がほしい。	No.9 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
57	50 代 男性 (外)	第 4 章 5. 各主体の役割と連携 6. 推進体制及び進行管理について 【50～54 頁】	派遣社員との関わり方について、市と企業の関わりがもっとあるといいのではないかと。行政と各区長が連携してどのように多文化共生を進めていくかを考え、企業側に伝えるような取り組みがあるといいと思う。	各主体の役割と連携については、第 4 章において市や企業、地域など、それぞれの役割と推進体制を明確にしています。 今後プランに基づき、それぞれが連携し、着実に多文化共生を推進していきます。

様式第 2 号

		<p>第 2 章 2. 基本方針 (3) 【4 頁】</p> <p>第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【48 頁】 施策 No.57、58</p>	<p>越前市はいろんなところに通訳がいてありがたいと思う。チラシなどの翻訳も助かっている、ただ、地域のコミュニティも行政と同じように協力してくれるのもっと上手いくのではないか。ブラジル人はだれでも仲良くなる気質だけれど、権利の主張が強い一面がある。ブラジル人も義務があることを理解してもらえよう、自分も伝えていきたい。</p>	<p>多文化共生推進プランにおいては、多文化共生の地域づくりを基本方針の一つとして掲げています。</p> <p>また、地域コミュニティへの参加啓発の施策として、外国人の町内会への加入促進や、外国人市民対象地域ミーティングの継続開催などを行っていきます。</p>
		<p>重複・類似意見</p>	<p>保育園から大学まで子どもの教育について相談できる場所があると良い。派遣会社では対応できない、日常生活について相談できる場所があると良い。</p>	<p>No.27 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>
<p>58</p>	<p>(外)</p>	<p>第 4 章 1. 重点施策 重点施策 1 【31～35 頁】</p>	<p>相互理解が一番重要であるため、外国人と日本人が交流できる機会を作ることが重要ではないか。それに加えて、皆が、外国人が居住している事に対してオープンになるといいと思う。越前市も高齢者が多く、古い考えの人も多いので、そういった意識を変える取り組みを期待したい。今後、入管法の改正により、さらに外国人が増えると考え、より一層そういった啓発が必要だと思う。</p>	<p>相互理解の啓発については、多文化共生の推進にあたり、最も重要であると認識しており、重点施策として掲げております。お互いの交流につながるイベントの開催はもちろんのこと、広報紙等において本プランの重要性についても PR していきます。</p>

様式第 2 号

59	30 代 女性 (外)	重複・類似意見	<p>残念ながら、今ある問題の一番の解決策は、外国人が日本語を学ぶことだと思っている。ただ現状、病院に通訳が少ないため、外国人がよく利用する病院に通訳が配置されると助かるのではないか。</p> <p>日本語を学ぶのは個人の状況にもよるけれども、保護者であれば子どもの宿題や教師とのコミュニケーションのため必要だと認識すべきであるし、その努力をするべきである。日系人ではない人でも、継続的な学習で、読み書きができるようになった人も知っている。</p> <p>外国人の子どもだけの保育園があるといいと思うが、日本語で学習する小学校に進学することを考えると、決して良いことではない。ブラジル人学校に通い続けたため、長い間日本に住んでいても、読み書きができない、ブラジル人も多い。</p>	No.8・9・13 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
60	50 代 男性 (外)	重複・類似意見	<p>多文化共生推進プランの策定に感謝している。</p> <p>1993 年から越前市にいるが、その当時武生国際交流協会などが交流イベントなどを開催してきたのを見てきたが、なかなか上手く</p>	No.9 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。

			<p>いかず、今の現状がある。残念ながら当時のブラジル人に多文化共生への努力が足りなかったり、必要性を理解する人が少なかったのではないかと思う。やはり多文化共生の推進には、外国人が日本語を学習することが重要だと思うので、ぜひ行政からの支援をお願いしたい。</p>	
61	60代 男性 (外)	<p>第 4 章 1. 重点施策 重点施策 1 【31～35 頁】</p>	<p>今後、入管法の改正により多くの外国人が受け入れられると思われるが、なぜ日本が外国人労働者を受け入れるのか、社会的な背景をきちんと理解するべきだと思う。</p>	<p>中小企業等の深刻な労働力不足の解消の為、本年 4 月から改正入管法が施行されます。</p> <p>こうした背景については、国においても国民への十分な説明が必要ですが、市においても積極的に情報発信に努めていきます。</p>
		重複・類似意見	<p>外国人が越前市に親しみを持つには、様々なイベントにもっとブラジル人も参加する必要があると思う。</p>	<p>No.4、15 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>
		重複・類似意見	<p>外国人がよく行く大きな病院に通訳があると良い。</p>	<p>No.8・13 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>
		重複・類似意見	<p>60 歳以上になった外国人の働ける場所を作ってほしい。自分も年金を受給するような年齢になってきたが、支給時期が今後遅くなると聞いているので、仕事をしなくてはいけないと思っている。</p>	<p>No.32 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>

様式第 2 号

62	(外)	重複・類似意見	子育て世代が困っていることが、保育園に空きがないことと、夜勤がある仕事にしか就けないこと。外国人も子育ての時期に柔軟に対応できる仕事に就けるような支援が欲しい。	No.22 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	日本人とブラジル人の文化的な差異はとても大きいと思われるので、異文化交流事業は必須の事業だと思う。	No.4、15 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
		重複・類似意見	今は日本語が話せないこと、大手製造業以外に就職先がない。そういった場合、他県に移り住む人も少なくないので、住みやすいまちになるためには、働ける場所も必要である。	No.19 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
63	(外)	第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【47 頁】 施策 No.46	住む場所を探しても、外国人という理由で貸してもらえない場合がある。行政からのサポートがあるとありがたい。	近年、ブラジル人をはじめ、定住する外国人が増えています。 外国人市民が不当な扱いを受けることがない様、母国語による人権相談窓口の周知を図るとともに、不動産業者にも人権擁護委員と連携し、人権啓発活動を行っていきます。
		重複・類似意見	交差点の看板などのサインの多言語化を進めて欲しい。加えて、行政の手続関係の書類や、病院の間診票の多言語化が進むといいと思う。	No.8・13・53 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。

様式第2号

64	(外)	重複・類似意見	学校の先生と保護者とのコミュニケーション支援を充実させてほしい。また、いじめなどの相談について、学校以外に相談できる場所が必要だと思う。	No.2・27の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。
65	50代 男性 (外)	第2章 1. 基本理念 【3頁】	近年では外国人の在日目的も多様化してきている。日本語や日本文化を勉強したいという人もいれば、その必要がないという考えの人もいる。施策を考えるべき対象は、長期に渡り、労働者・消費者・納税者として日本で暮らす考えの外国人であるとする。	本プランは越前市に住む、すべての外国人と日本人が住み良いまちを築くために策定するものです。 プランの中では、定住者や長期滞在者、一時的な滞在者を含めた施策に取り組んでいくことを記載しています。
		第4章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 (2) 生活支援 【41～46頁】	越前市多文化共生推進プランは非常に興味深い取り組みであると思うが、越前市に住む魅力を伝えきれていないと感じた。国籍を問わず住みやすいまちづくりは大事だが、経済面の職場確保ができて、社会保障が充実していること、行政サービスの品質を考慮する必要があるのではないか。	第4章には(2)生活支援として、保育環境や教育環境、福祉、就労など、外国人市民を生活者とした視点から支援する施策を記載しています。 本プランは越前市が外国人の方から「選ばれるまち」になるよう取り組んでいく指針となるものです。居住形態に関わらず、市の多文化共生の取り組みや、越前市の魅力を感じてもらえるような施策を進めていきます。

様式第 2 号

		<p>第 4 章 4. 越前市多文化共生推進のための施策 【48 頁】 施策 No.57</p>	<p>アンケートや意見募集以外に外国人を巻き込む仕組みづくりも重要である。大胆な発想ではあるが、外国人の代表やオブザーバーとして、会議等への参加機会や意見を述べる場を設け、外国人が積極的に行動できる仕組みづくりにも取り組んでほしい。</p>	<p>外国人市民の声を積極的に取り入れるよう、外国人市民対象地域ミーティングを継続して開催していきます。 また、外国人市民の各種会議への参画の創出については、今後検討していきます。</p>
		重複・類似意見	<p>多文化共生にたどり着くには、お互いの理解と尊重が必要であり、コミュニケーションがとても重要です。コミュニケーションが一方通行ではないことを認識しておいてほしい。</p>	<p>No.1・20 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>
66	(外)	重複・類似意見	<p>日本語はとても難しい外国語なので、休日に教室で勉強できるとよい。</p>	<p>No.9 の方のご意見と重複・類似しているため、回答は割愛させていただきます。</p>